資料　1

但東資母地区におけるコミュニティ配送（貨客混載）の実証事業

～地域で支え合う、新しい配送のしくみ～

本市は、資母まちづくり協議会、日本郵便株式会社および兵庫県と連携し、地域主体交通「チクタク」のドライバーが荷物を各家庭へ届けるコミュニティ配送の実証事業を実施する。

人の移動を優先しながら、地域の交通と物流をともに支える仕組みの実現可能性を検証する。

１　事業の背景と目的

人口減少や高齢化に伴い、地域活動の担い手不足が進む中、コミュニティが自ら収益を生み出し、地域に必要な活動を継続できる運営基盤づくりが求められている。

本事業は、これまで地域主体交通において活躍していた人材と車両を用いてコミュニティ配送の実証を行うことにより、配送の利便性・効率性、地域側の業務負担、安全性などを確認し、得られた収益を地域活動や移動手段の維持に還元する仕組みを検討し、自立したコミュニティの運営の仕組みづくりにつなげる。

２　実証事業の概要

⑴　実施体制および期間

ア　実施主体：豊岡市

イ　連携団体：資母まちづくり協議会、日本郵便株式会社、兵庫県

ウ　実証期間：2026 年 11 月 16 日(月)～2026 年 12 月 18 日(金)

エ　運行区域：但東町資母地区

オ　対象世帯：実証への参加について事前に同意した世帯（302 世帯/612 世帯）

カ　対象荷物：日時指定のない通常のゆうパック

※日時指定、チルド・冷凍、代金引換、本人確認などの必要な荷物は対象外

キ　配送体制：資母地区コミュニティセンターを拠点とし、地域配送員（チクタクのドライバー）が配送する。

⑵　事業費

1,302 千円

⑶　配送の流れと主な特徴

ア　日本郵便株式会社が対象荷物を資母地区コミュニティセンターへ搬入する。

イ　コミュニティセンター職員が荷物を受け取り、確認・登録・仕分を行う。

ウ　地域配送員が、チクタクの運行の合間に各家庭へ届ける。

エ　在宅時は対面で渡し、不在時は事前に同意を得た指定場所へ置き配する。

※旅客運送と荷物配送が重なる場合は、旅客運送を優先する。

※実証事業に参加を希望しない世帯には、日本郵便株式会社が配送する。

⑷　主な検証内容

配送件数・所要時間、旅客運送への影響、荷物の安全な受渡しと置き配の運用、コミュニティセンター職員および配送員の業務負担、配送の利便性・効率性、住民満足度などを確認し、今後の実施方法や運営体制の検討に活用する。

3　国の指針との関係

国の「総合物流施策大綱（2026 年度～2030 年度）」では、共同配送や貨客混載などによる地域物流の維持に向け、地方公共団体の積極的な関与を求めている。本実証は、この方向性を踏まえ、地域の既存資源を活用して交通と物流を一体的に支えるものである。

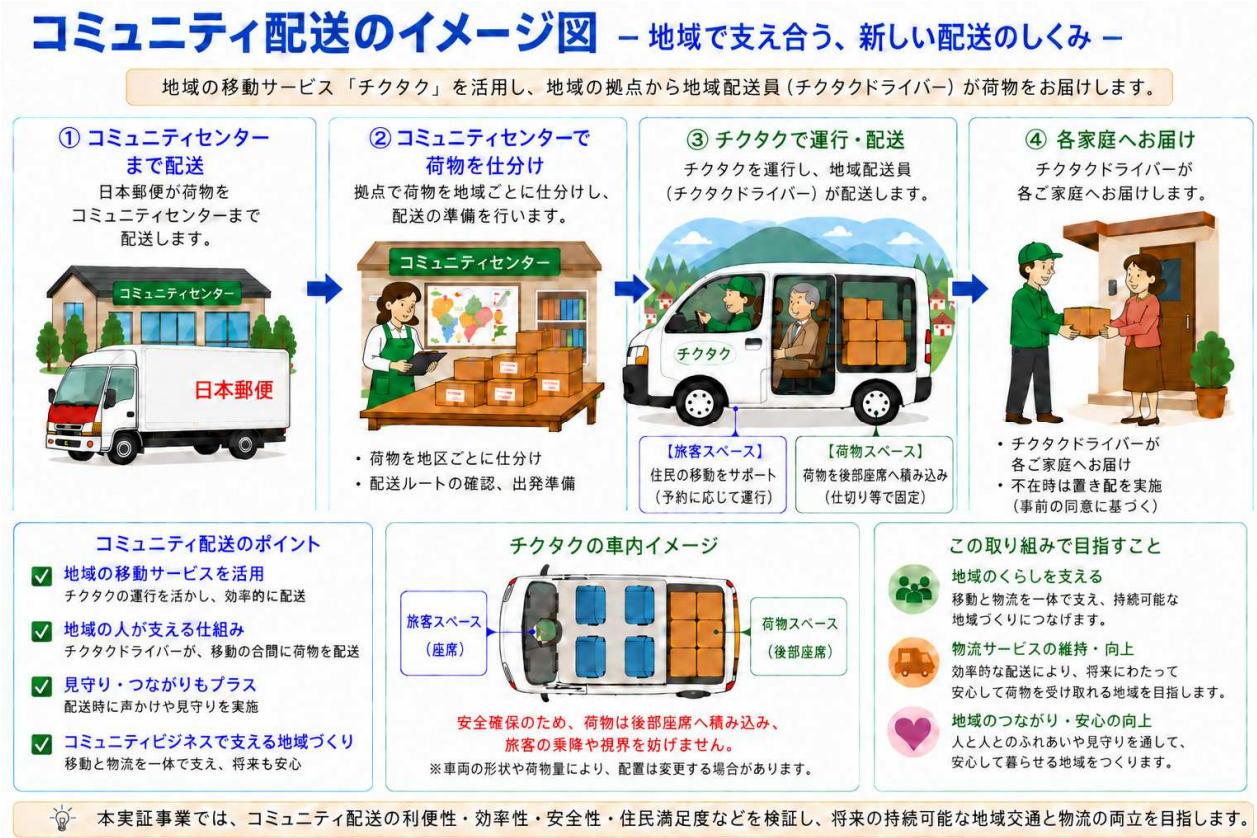
4　兵庫県との関わり

兵庫県の「ひょうごTECH（てっく）イノベーションプロジェクト」は、自治体の社会課題とスタートアップの技術を結び付け、協働実証と成果の横展開を進める事業である。

県や協業先と連携して、配送管理や運行調整などの現場負担を軽減する技術を検証し、成果を共有する。

5　今後のスケジュールと事業拡充の方向性

本実証事業を通じて持続可能性を検証し、地域の実情に合ったコミュニティ配送の仕組みを検討する。あわせて、将来的に他の宅配事業者とも連携できる仕組みづくりを進める。



〔問合せ〕豊岡市　市長公室　経営企画課　交通政策室
TEL：0796-21-9022（直通）　担当：由利・増田（内線 2491，2492）